



## 2020年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越

コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 坂本 淳

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 釣賀 正信 (TEL) 03-5568-5210

四半期報告書提出予定日 2020年4月2日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年11月期第1四半期の連結業績（2019年12月1日～2020年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第1四半期	56,290	△7.8	2,283	△33.4	1,921	△37.4	1,033	△54.1
2019年11月期第1四半期	61,046	1.1	3,426	△11.9	3,066	△6.7	2,253	9.0

(注) 包括利益 2020年11月期第1四半期 △1,618百万円 (ー%) 2019年11月期第1四半期 1,577百万円 (△12.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第1四半期	42.27	ー
2019年11月期第1四半期	90.67	ー

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年11月期第1四半期	296,583	120,173	38.3
2019年11月期	300,751	124,797	39.3

(参考) 自己資本 2020年11月期第1四半期 113,608百万円 2019年11月期 118,233百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期	ー	0.00	ー	100.00	100.00
2020年11月期	ー				
2020年11月期 (予想)		0.00	ー	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年11月期の連結業績予想（2019年12月1日～2020年11月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	114,200	△10.2	5,700	△23.8	5,200	△21.3	3,600	△14.5	147.26
通期	230,000	△7.7	12,500	△6.4	11,500	△6.1	8,000	△3.0	327.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年11月期 1 Q	24,919,343株	2019年11月期	24,919,343株
② 期末自己株式数	2020年11月期 1 Q	617,981株	2019年11月期	473,305株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年11月期 1 Q	24,452,068株	2019年11月期 1 Q	24,849,125株

※ 四半期決算短信は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、（添付資料）2 ページ「（3）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 今後の見通し	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループをとり巻く環境は、米中通商問題の影響や英国のEU離脱問題に加え、新型コロナウイルスの流行などにより世界経済が減速し、総じて厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社グループは、ロボット事業を核に、工具、工作機械、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、国内外での新規開拓や、画期的な新商品の市場投入などによる受注・売上の確保にとり組んでまいりました。また、中長期的な業容の拡大と、足もとの収益構造の改善に向けて、営業・開発・生産体制の強化・拡充を進めてまいりました。

しかしながら、国内では自動車や産業機械分野で弱さが見られ、また、新型コロナウイルスの流行などで中国を中心に海外市場も減速したことにより、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、562億90百万円(前年同期比7.8%減)、このうち、国内売上高は299億73百万円(同8.5%減)、海外売上高は263億17百万円(同6.9%減)となりました。利益面につきましても、売上高減少に伴う操業度の低下などにより、営業利益は22億83百万円(同33.4%減)、経常利益は19億21百万円(同37.4%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億33百万円(同54.1%減)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

機械工具事業では、工具・ロボットを中心とした新商品の投入や工作機械の大型案件があったものの、世界経済減速の影響を受け、売上高は191億40百万円(前年同期比7.9%減)となり、営業利益は8億65百万円(同39.6%減)となりました。

部品事業では、自動車分野・産業機械分野での減産の影響などにより、売上高は334億58百万円(前年同期比6.1%減)となり、営業利益は11億16百万円(同25.3%減)となりました。

その他の事業では、原材料価格の下落に伴う特殊鋼の販売価格の引き下げなどにより、売上高は36億91百万円(前年同期比20.6%減)、営業利益は2億83百万円(同42.6%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、2,965億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ41億67百万円減少しました。主として、受取手形及び売掛金が30億42百万円、投資有価証券が30億65百万円減少し、現金及び預金が8億78百万円、たな卸資産が2億76百万円、有形固定資産が9億5百万円増加しております。

負債合計は、1,764億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億55百万円増加しました。主として、借入金が83億50百万円増加し、支払手形及び買掛金が44億26百万円、未払法人税等が10億93百万円、その他未払費用が27億71百万円減少しております。

純資産合計は、1,201億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億23百万円減少しました。主として、利益剰余金が14億51百万円、その他有価証券評価差額金が19億7百万円、為替換算調整勘定が7億25百万円減少し、自己株式が5億13百万円増加しております。

## (3) 今後の見通し

2020年11月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想については、新型コロナウイルスの流行拡大に伴う業績への影響が不透明であることから、現段階では2020年1月15日発表の予想数値を据え置いております。今後、状況の進展および事業の進捗を踏まえ、適正かつ合理的な算出が可能になった段階で、修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,512	22,390
受取手形及び売掛金	56,777	53,735
商品及び製品	26,377	26,592
仕掛品	15,843	15,930
原材料及び貯蔵品	17,080	17,054
その他	4,381	4,183
貸倒引当金	△41	△43
流動資産合計	141,930	139,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,466	31,133
機械装置及び運搬具(純額)	68,087	67,751
その他(純額)	18,284	18,859
有形固定資産合計	116,838	117,744
無形固定資産	3,144	3,120
投資その他の資産		
投資有価証券	25,697	22,631
退職給付に係る資産	8,200	8,222
その他	4,951	5,031
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	38,837	35,873
固定資産合計	158,820	156,738
資産合計	300,751	296,583
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,906	47,479
短期借入金	11,350	25,351
1年内返済予定の長期借入金	24,222	23,246
未払法人税等	1,595	502
その他	15,804	13,368
流動負債合計	104,879	109,948
固定負債		
長期借入金	50,810	46,135
役員退職慰労引当金	22	71
退職給付に係る負債	10,501	10,481
その他	9,739	9,771
固定負債合計	71,074	66,460
負債合計	175,953	176,409

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,252	11,252
利益剰余金	88,297	86,846
自己株式	△2,269	△2,782
株主資本合計	113,354	111,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,265	9,358
為替換算調整勘定	△5,825	△6,551
退職給付に係る調整累計額	△561	△587
その他の包括利益累計額合計	4,878	2,218
非支配株主持分	6,563	6,564
純資産合計	124,797	120,173
負債純資産合計	300,751	296,583

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)
売上高	61,046	56,290
売上原価	47,678	44,688
売上総利益	13,368	11,601
販売費及び一般管理費	9,941	9,318
営業利益	3,426	2,283
営業外収益		
受取利息	32	24
受取配当金	129	132
持分法による投資利益	16	—
その他	232	136
営業外収益合計	410	292
営業外費用		
支払利息	240	233
売上割引	149	129
為替差損	181	130
持分法による投資損失	—	30
その他	198	131
営業外費用合計	770	655
経常利益	3,066	1,921
特別利益		
固定資産売却益	2	0
関係会社株式売却益	—	9
特別利益合計	2	10
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	44	2
投資有価証券評価損	—	274
特別損失合計	46	276
税金等調整前四半期純利益	3,023	1,655
法人税、住民税及び事業税	707	430
法人税等調整額	34	153
法人税等合計	741	583
四半期純利益	2,282	1,071
非支配株主に帰属する四半期純利益	29	38
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,253	1,033

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年2月29日)
四半期純利益	2,282	1,071
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△684	△1,933
為替換算調整勘定	△16	△729
退職給付に係る調整額	20	△26
持分法適用会社に対する持分相当額	△24	△0
その他の包括利益合計	△704	△2,690
四半期包括利益	1,577	△1,618
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,574	△1,626
非支配株主に係る四半期包括利益	3	8



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

一部の在外連結子会社において、当第1四半期連結会計期間より、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則として全てのリースを四半期連結貸借対照表に資産および負債として計上することとしました。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において「有形固定資産」の「その他」に含まれる「リース資産」が1,528百万円、「流動負債」の「その他」に含まれる「リース債務」が550百万円、「固定負債」の「その他」に含まれる「リース債務」が985百万円それぞれ増加しております。なお、当第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書への影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年12月1日至2019年2月28日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,775	35,620	4,650	61,046	—	61,046
セグメント間の内部売上高 又は振替高	314	273	1,841	2,429	(2,429)	—
計	21,089	35,894	6,492	63,476	(2,429)	61,046
セグメント利益	1,434	1,494	493	3,422	4	3,426

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年12月1日至2020年2月29日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,140	33,458	3,691	56,290	—	56,290
セグメント間の内部売上高 又は振替高	231	282	1,267	1,781	(1,781)	—
計	19,372	33,741	4,959	58,072	(1,781)	56,290
セグメント利益	865	1,116	283	2,265	18	2,283

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。